

殿

骨材試験報告書

令和 年 月 日

工事名 _____

工事場所 _____

製品名 _____

福井市志比口3丁目2番14号 はさきビル2階

久米田砕石株式会社



骨材試験結果一覧表

依頼者	会社名	久米田碎石株式会社
	所在地	福井県福井市志比口3丁目2番14号
申依頼 請事者 項	試料採取日	令和7年2月20日
	試料採取場所	骨材堆積場
	試料採取者	今村 嘉孝
試料搬入日		令和7年2月20日
試験日		令和7年2月20日 ~ 令和7年3月31日

試験体種類		産地
粗骨材	7号碎石(S-5)	福井県坂井市丸岡町上久米田37字

試験項目			試験結果
ふるい分け試験	JIS A 1102	粗粒率	5.05
微粒分量試験	JIS A 1103	微粒分損失質量 %	0.3
単位容積質量試験	JIS A 1104	単位容積質量 kg/l	1.55
		実積率 %	58.3
有機不純物試験	JIS A 1105	標準色に比較して	—
密度及び吸水率試験	JIS A 1109 JIS A 1110	表乾密度 g/cm ³	2.70
		絶乾密度 g/cm ³	2.66
		吸水率 %	1.41
すりへり試験	JIS A 1121	すりへり減量 %	15.9
安定性試験	JIS A 1122	安定性損失質量 %	3.6
粘土塊量試験	JIS A 1137	粘土塊量 %	0.00
骨材中の塩化物量試験	JIS A 5308	塩化物含有率 %	—
粒形判定実積率試験	JIS A 5005	粒形判定実積率 %	—
技術管理者		榎田 直也	
試験担当者		江指 尚美	

<試験実施場所> ベルテクス株式会社 試験分析センター 福井県鯖江市二丁掛町7号6番地

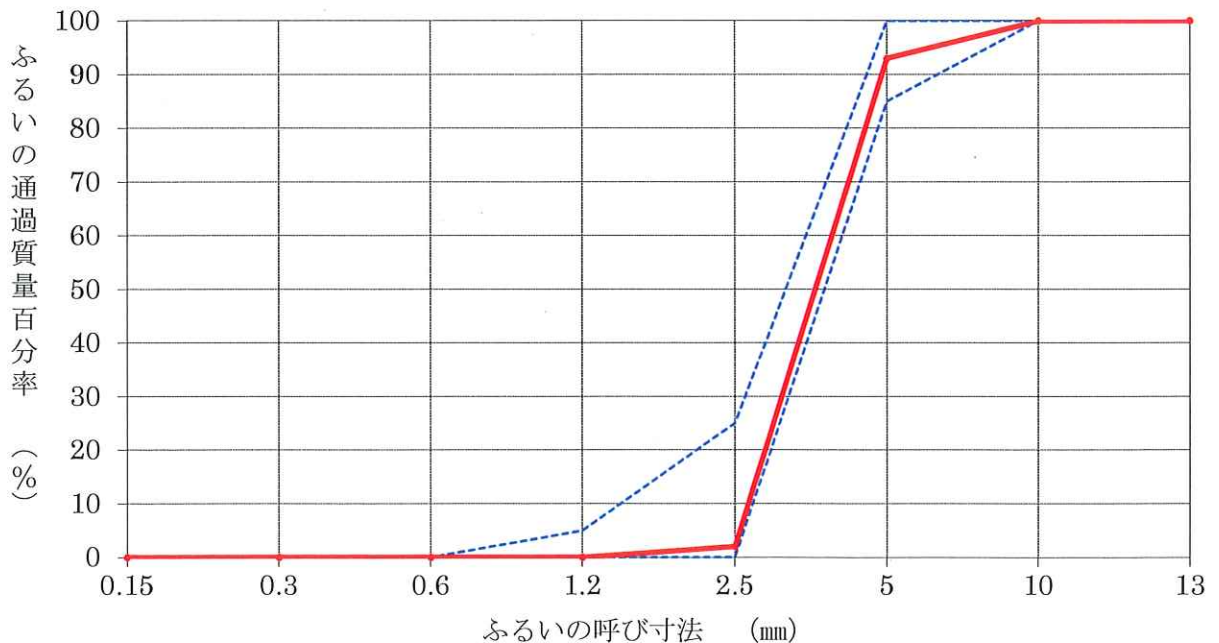
試験規格 JIS A 1102

骨材のふるい分け試験 (粗骨材)

試験担当者： 江指 尚美

試験日	令和 7 年 2 月 25 日			
試料	種類	7号砕石(S-5)	最大寸法	5mm
	産地	福井県坂井市丸岡町上久米田37字		
	採取日	令和 7 年 2 月 20 日		
	採取場所	骨材堆積場		
ふるい分け方法	手動	ふるい分け前の質量	1163.9	
ふるいの呼び寸法 (mm)	連続する各ふるいの間ににとどまる試料の質量 (g)	連続する各ふるいの間ににとどまる試料の質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)
(13)	0.0	0	0	100
10	0.0	0	0	100
5	79.3	7	7	93
2.5	1058.8	91	98	2
1.2	24.3	2	100	0
0.6	0.7	0	100	0
0.3	0.4	0	100	0
0.15	0.2	0	100	0
受け皿	0.1	0	100	0
合計	1163.8	100	—	—
試験前後の質量差 (%)	0.01	粗粒率	5.05	

粒度曲線図



試験規格 JIS A 1103

骨材の微粒分量試験（粗骨材）

試験担当者： 江指 尚美

粗 骨 材			
試 験 日		令和 7 年 2 月 25 日	
試 料	種 類	7号砕石(S-5)	
	産 地	福井県坂井市丸岡町上久米田37字	
	採 取 日	令和 7 年 2 月 20 日	
	採 取 場 所	骨材堆積場	
試 験 回 数		1	2
洗う前の試料の乾燥質量 (g)	m_1	1153.2	1190.9
洗った後の試料の乾燥質量 (g)	m_2	1150.1	1187.1
骨材の 微粒分量 = $\frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$ (%)	A	0.3	0.3
2回の試験の平均値 (%)	\bar{A}	0.3	
平均値からの差 (規格値:0.2%以下)		0.0	

試験規格 JIS A 1104

骨材の単位容積質量及び実積率試験

試験担当者： 江指 尚美

試験日			令和 7 年 3 月 31 日		
試料	種類		7号砕石(S-5)		
	産地		福井県坂井市丸岡町上久米田37字		
	採取日		令和 7 年 2 月 20 日		
	採取場所		骨材堆積場		
試験回数			1	2	
単位容積質量	容器の質量	(kg)	(1)	0.908	0.908
	容器の容積	(l)	V	2.001	2.001
	(容器+試料)の質量	(kg)	(2)	4.008	4.001
	試料の質量 = (2)-(1)	(kg)	m_1	3.100	3.093
	単位容積質量 = $\frac{m_1}{V}$	(kg/l)	T	1.55	1.55
	2回の試験の平均値	(kg/l)	\bar{T}	1.55	
	平均値からの差	(規格値:0.01kg/l以下)			0.00
実積率	試料の絶乾密度	(g/cm ³)	d_D	2.66	
	実積率 = $\frac{\bar{T}}{d_D} \times 100$	(%)	G	58.3	

試験規格 JIS A 1110

粗骨材の密度及び吸水率試験

試験担当者： 江指 尚美

試験日			令和 7 年 3 月 7 日	
試料	種類	7号砕石(S-5)		
	産地	福井県坂井市丸岡町上久米田37字		
	採取日	令和 7 年 2 月 20 日		
	採取場所	骨材堆積場		
試験回数			1	2
表乾密度	表乾状態の試料の質量 (g)	m_1	1206.6	1189.0
	試料とかごの水の中の見掛けの質量 (g)	m_2	966.1	954.8
	金網かごの水の中質量 (g)	m_3	206.1	206.1
	試験温度における水の密度 (g/cm ³)	ρ_w	試験水の温度 20 °C	
			0.9982	
	表乾密度 = $\frac{m_1 \times \rho_w}{m_1 - (m_2 - m_3)}$ (g/cm ³)	D_s	2.70	2.70
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)	\bar{D}_s	2.70	
平均値からの差 (規格値:0.01g/cm ³ 以下)			0.00	
絶乾密度	絶乾状態の試料の質量 (g)	m_4	1189.9	1172.5
	絶乾密度 = $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_1 - (m_2 - m_3)}$ (g/cm ³)	D_d	2.66	2.66
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)	\bar{D}_d	2.66	
	平均値からの差 (規格値:0.01g/cm ³ 以下)			0.00
吸水率	吸水率 = $\frac{m_1 - m_4}{m_4} \times 100$ (%)	Q	1.40	1.41
	2回の試験の平均値 (%)	\bar{Q}	1.41	
	平均値からの差 (規格値:0.03%以下)			0.01

温度 (°C)	密度 (g/cm ³)	温度 (°C)	密度 (g/cm ³)	温度 (°C)	密度 (g/cm ³)
15	0.9991	19	0.9984	23	0.9975
16	0.9989	20	0.9982	24	0.9973
17	0.9988	21	0.9980	25	0.9970
18	0.9986	22	0.9978	—	—

試験規格 JIS A 1121

ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

試験担当者： 江指 尚美

試験日				令和 7 年 3 月 14 日			
試料		種類		7号砕石(S-5)			
		産地		福井県坂井市丸岡町上久米田37字			
		採取日		令和 7 年 2 月 20 日			
		採取場所		骨材堆積場			
ふるいの呼び寸法		ふるい分け試験		粒度区分	球の数	回転数	試験前の 各群の質量 (g)
通る ふるい	とどまる ふるい	各群にとどまるもの					
(mm)	(mm)	質量 (g)	質量百分率 (%)	A~G	6~12	500または1000	m ₁
2.5	—	25.7	2				
5	2.5	1058.8	91				5000
10	5	79.3	7				
15	10	0.0	0				
20	15	—	—				
25	20	—	—				
40	25	—	—				
50	40	—	—				
60	50	—	—				
80	60	—	—				
合計		1163.8	100	D	6	500	5000
試験後1.7mmふるいに 残った試料の質量		(g)	m ₂			4205	
すりへり損失質量		m ₁ -m ₂	(g)			795	
すりへり減量		$= \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$				15.9	(%)

試験規格 JIS A 1122

硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験（粗骨材）

試験担当者： 江指 尚美

粗 骨 材							
試 験 日		令和 7 年 3 月 19 日					
試 料	種 類		7号砕石(S-5)				
	産 地		福井県坂井市丸岡町上久米田37字				
	採 取 日		令和 7 年 2 月 20 日				
	採 取 場 所		骨材堆積場				
ふるいの呼び寸法		ふるい分け試験		試験前の 各群の質量 (g)	試験後の 各群の質量 (g)	各群の損失 質量分率 $(1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$ (%)	骨材の損失 質量分率 $\frac{\text{①} \times P_1}{100}$ (%)
通る ふるい	とどまる ふるい	各群にとどまるもの					
(mm)	(mm)	質量 (g)	①質量分率 (%)	m_1	m_2	P_1	
10	5	79.3	100	309	298	3.6	3.6
15	10	0.0	0	—	—	—	—
20	15	—	—	—	—	—	—
25	20	—	—	—	—	—	—
40	25	—	—	—	—	—	—
60	40	—	—	—	—	—	—
合 計		79.3	100	—	—	—	3.6

注) ①の質量分率が全質量の5%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における損失質量分率の平均値をもって その群の値とする。前後の群における試験値のいずれかが欠けているときは、欠けていないほうの群の損失質量百分率をとる。



試験規格 JIS A 1137

骨材中に含まれる粘土塊量の試験

試験担当者： 江指 尚美

粗 骨 材			
試 験 日		令和 7 年 2 月 28 日	
試 料	種 類	7号碎石(S-5)	
	産 地	福井県坂井市丸岡町上久米田37字	
	採 取 日	令和 7 年 2 月 20 日	
	採 取 場 所	骨材堆積場	
試験前の試料の乾燥質量	(g)	m_{D1}	1162
試験後の試料の乾燥質量	(g)	m_{D2}	1162
粘土塊量 = $\frac{m_{D1} - m_{D2}}{m_{D1}} \times 100$	(%)	C	0.00

注1) 試験回数は、附属書Bによる。

